

別表「評価基準」

項目	評価基準		配点
1.企画内容の評価			65
事業目的の理解度	理解力	事業目的を適切にとらえた提案となっているか。また、仕様内容を把握し、すべての項目を実施できる提案となっているか。	10
企画内容	効果	提案内容は学生と企業が十分に交流出来るもので、事業目的を達成するための適切かつ効果的な提案か。	15
		学生が参加したくなるような魅力的な企画内容の提案がなされているか。	10
		学生及び県内企業の参加に繋がる効果的な広報の提案がなされているか。	10
		実施手法やスケジュールに無理がなく、実現可能な内容となっているか。	10
企画の工夫	創意性	仕様書に示した内容以外で、業務目的達成のために効果的な独自の提案がなされているか。	10
2.実施体制の評価			30
実施主体の適格性	体制	事業が遂行可能な人員の確保がなされているか。	5
	対応	事業の遂行にあたり、関係者と十分にコミュニケーションをとり事業を進めることができる能力があるか。	5
	意欲	本事業を良いものにしたいという意欲があり、必要に応じディスカッションを通じて、良いものを作り上げようとする協調性や調整力、向上心はあるか。	10
類似業務の実績	経験・知識	本事業に関連する業務経験や幅広い知見、ネットワークを有し、適切に実施できるスキルの人員を配置しているか。	10
3.経費			5
経費の妥当性	-	価格点（提案価格のうち最低価格/自社の提案価格）×価格点満点	5
合計			100

※最低基準点は、合計点の6割（100点×60％＝60点）とする